



# 玄々堂君津病院研究発表会

## 第10回にふさわしく洗練された内容に

### 第10回

### プログラム

- 第一部 研究発表の部  
セッション1  
座長 関根 明  
・医務部  
・看護部  
・薬剤科  
セッション2  
座長 森 栄子  
・放射線科  
・医療相談室  
・特別養護老人ホーム  
・特別看護老人ホーム  
上総園  
第二部 特別講演の部  
座長 茅野嗣雄院長  
「環境問題を考える」  
野村 瞭先生

### 腹腔鏡補助下による手術の実例

医務部 白鳥 昌利



医務部として胆石症における腹腔鏡手術を中心に、実際の手術中の様子をビデオテープを掲覧しながら発表して参りました。腹腔鏡の手術が一九八七年に世界で最初に成功し、本邦において一九九〇年に導入されて以来まだ日が浅くはありますが、その利点のために急速に普及してきています。そ

### 特別講演

### 「環境問題を考える」

前環境庁大気保全局長 野村 瞭先生



前環境庁大気保全局長 野村 瞭先生

最近の環境問題は、都市型の生活に密着したゴミ、自動車排ガス、ダイオキシン等の環境ホルモンなどの問題や国境を越えた地球規模の温暖化、オゾン層の破壊などの問題があります。これらの問題の特徴として①人口の増大、都市化、技術の進

### 当院における看護業務の実態調査

看護部 阿部 美樹



平成十年度は、病院の増築により看護業務は煩雑化し時間外業務が増加する傾向にありました。このような現状と看護目標の「ゆとりある業務」「やりがいと満足感のある看護活動」を照らし合わせた時、看護業務の現状を把握することが時間外短縮の手がかりとなり目標達成にも役立つと考え、現在の看護業務の実態調査を行いました。

### 薬と飲食物の相互作用

薬剤科 鳥海 昌子



一日の看護業務の主なものは、「ベッドサイドにおける治療、処置の介助や患者さんのケア」「記録」「報告、連絡」です。時間外業務の主なものは、「記録」「ベッドサイドにおける治療処置の介助」「ミーティング、カンファレンス」

ガス排出の増大による温暖化問題では、将来その影響が心配されますが、国際的取り組みにより温室効果ガスの削減目標が設定されています。しかし、その達成はなかなか厳しい状況にあります。

今後の課題として①経済的にも成り立つ循環(リサイクル)社会の実現②規制だけでなく、環境税などの経済的措置の導入③将来のリスク(おそれ)に対する科学的アプローチと未然防止の対応、市民に対する情報提供と分かりやすい説明④ソーラー、風力発電、リサイクル等の技術革新⑤企業(事業所)や市民の主体的取り組み⑥小、中学校からの環境教育の徹底⑦開発途上国に対する支援⑧経済優先から環境優先への価値観の転



(講演要旨)

「職員研修」「報告、連絡」でした。以上のことから、①記録に関する検討とスタッフに対する教育②時間短縮を目指した申し送りの検討③ミーティング、委員会等の運営時間の検討④時間外業務に対する意識改革の必要性などがあげられました。

今回は、一度の調査でしたが現状を示す客観的データのひとつとして、今後の時間外業務短縮と業務改善に役立てていきたいと思います。

- (1) 鉄剤とタンニン含有飲料(お茶やコーヒーなど)
- (2) カルシウム拮抗薬とグレープフルーツジュース
- (3) イスコチンとチラミン及びヒスタミン含有食品
- (4) セフェム系抗生物質とアルコール
- (5) ワーファリンとビタミンK含有食品(納豆、クロレラなど)

### 当院における注腸検査の実状

放射線科 村田 剛



「当院における注腸検査の実状」をテーマに、注腸検査の実状、技師が考える注腸検査、患者さんのための注腸検査と内容を大きく三つに分けて、発表致しました。

はじめに、注腸検査の実状では、食生活の欧米化により、大腸疾患が増加している事から、疾患の早期発見には大腸検査が有効であります。又、当院における過去五年間の注腸検査数を報告しました。次に、技師が考える注腸検査では、注腸検査の前処置や検査の流れ、検査における被曝、そして、注腸と内視鏡との比較、及び有用性について検討致しました。最後に、患者さんのための注腸

検査では、今後の我々技師における検査技術及び接遇面のさらなる向上を目的とした患者さんへのアンケート調査を実施しました。その結果から、検査の改善点などを考察しました。

### 「当院におけるボランティア活動について」

医療相談室 北尾 愛



昨年当院では、ボランティアの力を十分に発揮してもらえよう、受け入れ体制の再編成を行い「玄々堂君津病院ボランティアグループ」を発足させました。平成十年九月より活動を開始しました

が、病棟だけにとどまらず外来、ボランティア室と院内各所で徐々に浸透しています。しかし現在、活動者は総登録者数の三割で、また登録者の約四割が学生のため活動時間や頻度にも限界があります。今後も継続して募集を行うことが必要と思われる。

ボランティアが活動しやすく、受け入れ側も円滑に受け入れていくには受け入れ側とボランティア、ボランティア間のつながりを作り広げていくことも欠かせません。例えば活動の評価、見直しを共通の課題として話し合う場を設けること、ともに学んでいくことなどが挙げられます。活動者の意見を抽出しやすくするために活動別グループの設置、グループリーダーの育成を通して活動者内の組織化を図り、誰でも、いつでも、気軽に、ボランティアをすることが出来る場を作りたいと思います。

在宅介護支援センターを中心とした活動による総合的な支援にむけて(特別養護老人ホーム上総園の活動から) 上総園園長 志太 邦臣



上総園は昭和四十五年に設立され、地域ぐるみ福祉ネットワーク事業、ふれあいのまちづくり事業、在宅介護支援センター運営事業などを通して地域ニーズに対応してきました。これらの活動の実績経過を報告するとともに、今後の医療・福祉・保健との連携のあり方について介護保険制度への課題を含めて発表しました。

在宅介護支援センターは、平成六年より事業を開始し、介護相談、サービス調整などを行い、本年四月から保健福祉センター内にも支援センターが開設されました。平成十二年四月より介護保険制度が開始となりますが、療養者や家族のニーズをどうとらえ、どう地域に貢献していくかが今後の課題です。積極的に住民、社会に働きかけ、保健・医療・福祉の連携をとりながらニーズにこたえていくことが必要だと思われま

### 実行委員メンバー

- 委員長 杉 春彦  
副委員長 木村 純子  
委員 山口 稔 大神ヨシ子  
西山 茂 斉藤 千恵  
早坂 正義 小副川智子  
織本 貴子 石井 恵美  
村上 浩子 山本 敬子  
高橋 悦代



# 職一員一紹介 4階病棟

四階病棟は看護婦十九名、看護助手七名、クラーク一名で構成されています。動線が長く、ナースステーションを中心に二チームに分かれて看護をしています。また、インフォームドコンセントを大切にされた看護サービスに心掛けています。患者さんや家族の気持ちを考えて、看護を行いたいと思っています。どうぞ宜しくお願いします。

## 看護婦

 和田久美子 9年目	 大塚 妙子 9年目	 本吉 恵美 10年目	 鈴木 明美 主任 13年目	 大滝 典子 主任 14年目	 木村 純子 婦長 6年目
 伊藤 悦子 4年目	 砂川 亮平 4年目	 吉岡久美子 5年目	 渡邊絵理子 6年目	 大友タミ子 6年目	 塘 朝子 7年目
 飯島千栄子 1年目	 宮森 美樹 1年目	 石井 純子 2年目	 谷 美行 2年目	 鈴木 恵子 3年目	 菅原 美葉 3年目

## 看護助手

 高橋 文子 1年目	 明石 恭子 2年目	 戸倉 芳江 3年目	 千葉ヒデ子 6年目	 原田 洋子 1年目
---	---	---	---	---

## クラーク

 小山 静枝 1年目	 内山加奈子 1年目	 田中久美子 1年目	 佐々木美奈 1年目
--	---	---	---

## 人事往来

- 看護部**
- ・ 外来  
石井 京子(木更津クリニック)  
石井 洋子(坂田クリニック)  
原田 恵(4階病棟)  
政所ムツ子(看護部長室)  
・ 3階A病棟  
藤原まつ子(3階B病棟)  
塚越 玲子(3階B病棟)  
鈴木真由美(4階病棟)  
・ 3階B病棟  
宮田和加子(4階病棟)  
勝呂知恵子(3階A病棟)  
・ 4階病棟  
大塚 妙子(3階A病棟)
- 事務部**
- ・ 入院医事課  
高木しのぶ(坂田クリニック)  
坂田クリニック  
高梨 順子(外来医事課)
- ※(一)内は旧所属部署

### 3A病棟 平野真弓

初めての参加でしたが、歩くのが遅い私にとって、不安な日でもありません。勝手に小規模なハイキングを予想していたので人数の多さには驚きました。ハイキング

の途中、木更津クリニックの方々や、普段お話しする機会がありませんが、気さくに声をかけていただきました。Bコースで歩き始めたのですが、Aコースの最後の方にも追い越され、予想通りの“ビリ”になってしまいました。三百六十人での昼食など皆さんの思い出ができ、また楽しい一日を過ごす事ができました。永年勤続の方々の表彰式では、十年、二十年働くのも大変だと思いましたが、まだまだ覚える事も沢山あると思います。すが、ゆっくりと自信を持って頑張ろうと思



## ハイキングに参加して



私は当日六時二十分に起床しました。社会人としての初めての行事でもありません。安と緊張の中出発しました。東京湾観音からの素晴らしい景色やハイキングコースでの自然とのふれ合いが印象に残っています。中でも一番印象に残っているのは新入職員紹介でした。大勢の職員の方々の前で挨拶は初めてだったのでとても緊張しましたがこのハイキングを通じて普段はあまり関わりがなかった他部署の職員の方々とお話しが出来るとても良い機会になったと思いました。



私は当日六時二十分に起床しました。社会人としての初めての行事でもありません。安と緊張の中出発しました。東京湾観音からの素晴らしい景色やハイキングコースでの自然とのふれ合いが印象に残っています。中でも一番印象に残っているのは新入職員紹介でした。大勢の職員の方々の前で挨拶は初めてだったのでとても緊張しましたがこのハイキングを通じて普段はあまり関わりがなかった他部署の職員の方々とお話しが出来るとても良い機会になったと思いました。

### 放射線科 石原秀英

## ホームページ開設!!

当院のホームページを六月一日開設しました。まだ出来たてですが、もっと見やすく、ほしい情報が得られるような身近なホームページにしていきたいと思っています。一度訪れてみてください。ホームページアドレスは <http://www.tokyo-bay.ne.jp/~sengendo/>です。

## ソナーヴェクラッシコ

今回のサブタイトルは、イタリア第二位の生産量を誇るソナーヴェクラッシコです。ガルガリーネガ種という白ぶどうを主にトレッピアーノ・ディ・ソナーヴェ種などを混ぜて醸造したもので、わずかに緑色を帯びた明るい麦わら色で繊細な白ぶどうのフルーティーな香りです。すっきりとした辛口で、ほんのわずかな苦味があり、飲み口の切れのよさが印象的です。



## 編集後記

- ◆待ちに待った夏がきた。今年は太陽の下で思いっきり... E・T
- ◆暑い暑い夏に飲むビール。なんでもこんなにもおいしいのか。 H・M
- ◆夏が来た。子供たちのような長い夏休みとお金が欲しい...宝くじでも当たらないかな... H・S
- ◆いよいよ夏到来です。ビールがとってもおいしい季節ですね! K・T
- ◆今回の新聞は読めば読むほど味が出ます。どんな味かを味わって... Y・M
- ◆私の嫌いな夏がやってくる。 H・O
- ◆梅雨明け間近の豪雨に夢奪われて失念。 M・K
- ◆梅雨も明け、やっとやっと夏が来た。海に行きまわろう。 M・Y
- ◆今年の夏は、潮の香り、草木の香り、そして芝の香りを満喫したいなあ。 T・T